

令和2年10月28日

保護者各位

宜野湾市教育委員会
教育長 知念 春美
(公印省略)
宜野湾市立普天間小学校
校長 銘苺 豊
(公印省略)

宜野湾市立小中学校における自動音声対応電話機の導入について(お知らせ)

平素より、本市の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

本市教育委員会では、平成31年3月に策定された「沖縄県教職員働き方改革推進プラン」の取組として、下記のとおり自動音声対応電話機を導入します。

保護者の皆様におかれましては、本取組の目的と取組へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 目的

- (1) 教職員が本来の業務に集中できる時間、児童生徒と向き合う時間を十分確保し、質の高い教育を持続的に行うことのできる教育環境を整える。
- (2) 教職員一人ひとりが、充実した教職生活を送るために、ワーク・ライフ・バランスを重視し、働きやすい勤務環境を整える。

2 取組内容

自動音声対応電話機による応答時間

- ・【平日】午後6時00分から翌日午前7時40分
※ 欠席の連絡電話も、7時40分以降にお願いします。
- ・【土・日・祝日】終日
- ・【長期休業期間(夏休み・冬休み・春休み)】午後4時45分から翌日午前8時15分
※ ただし、学校行事等により変更する場合があります。

3 運用開始日

令和2年 11月1日

4 緊急を要する場合について

上記応答時間中の、児童生徒の生命や安全に関わる重大事態など、緊急を要する場合は、警察・救急・消防等の関係機関までご連絡ください。

5 コロナウイルス感染症感染拡大防止対策用の携帯電話利用について

令和2年11月～令和3年3月の期間、学校からの緊急連絡用に下記の3台の携帯電話を利用します。ご対応くださいますようお願いいたします。

沖縄県教育委員会では

「教職員の働き方改革」

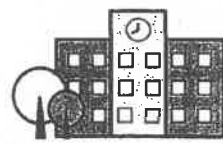
を推進しています！

近年、学校の担う役割は多様化・複雑化し、教職員の負担は増加しています。学校や教職員に対する多様な期待は、長時間勤務という形で表れており、看過できない深刻な状況となっています。

教職員が本来の職務を着実に遂行し、児童生徒と向き合うための時間を十分に確保するためには、教職員の長時間勤務を改善しなければなりません。

沖縄県教育委員会では「沖縄県教職員働き方改革推進プラン」を策定し、次の2点を目的として、学校における働き方改革の取組を進めてまいります。

保護者・地域の皆さまの本取組へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



教職員の働き方改革の目的

- 教職員が本来の業務に集中できる時間、児童生徒と向き合うための時間を十分確保し、質の高い教育を持続的に行うことのできる教育環境を整える
- 教職員一人ひとりが、充実した教職生活を送るために、ワーク・ライフ・バランスを重視し、働きやすい勤務環境を整える

教職員の勤務時間は原則として以下の通りです

小学校・中学校	8：15～16：45
高等学校・特別支援学校	8：30～17：00

- ◎ 教職員の勤務時間は上記の通りとなっております。勤務時間以外の児童生徒の事件・事故等の緊急時は、警察・救急・消防等の関係機関までご連絡ください。
- ◎ 学校・家庭・地域の連携を図り、地域全体で子供たちを育てていきましょう。